

愛知県美容業生活衛生同業組合 岡崎支部

SDGsの取組

| 取組・活動内容 | <p>愛知県美容業生活衛生同業組合岡崎支部は生活衛生法に基づき組織されており、美容業界の発展や、消費者または利用者の利益のために自主的な活動を行い、技術支援、美容室の衛生環境の整備など、安心と安全の上に成り立つ確かな技術を提供できるように努めています。また、今後も引き続き、組合員のための活動を通じてSDGsに貢献してまいります。</p> | | |
|----------|---|---|--|
| | 目指すゴール | 取組・活動内容とゴールとの関係 | 目標 |
| | 経済 8 | 組合加盟サロンに勤務するスタッフの仕事への意欲・モチベーションを高めるために技術講習会などの機会を設け、それによりサロンの活性化につなげる | 2025年まで年1回以上の技術講習会の実施 |
| | 社会 3.5.10 | 組合員の健康維持のために組合主催の健康診断を開催すること、さらにマンモグラフィー検査も検査項目に加えることで、女性特有の乳がんの早期発見にも努め、ピンクリボン運動にも賛同する | 組合員の受診率 36.6%(2021年)→40%(2025年) マンモグラフィー受診率 6.7%(2022年)→10%(2025年) |
| 環境 12 | 事業ごみを組合主導で回収し、製品パッケージなどで使用されているプラスチック、カラーチューブをリサイクルする | 2025年まで組合管轄内の月に1度、市内12か所の事業ごみ回収事業の実施とリサイクル事業の継続 | |